

Photo: Takeya Ono



シャクヤク ピンク(左)と
ミニローズNジョイ(右)。
自然な色合いがまるで
フレッシュのよう。

人気フローリストKAORUKOさんと松尾太一。さんも注目 花の最も優美な瞬間をとどめる奇跡の花 アイスフラワーのスクールが開校

新しい花 アイスフラワーの魅力と、最新のアレンジが学べる日本アイスフラワーアカデミーの情報をお届けします。



「まよーロッパで話題の新作花材、アイスフラワーをご存じですか。ベルギーで生まれたこの花は、切ったばかりの花を冷凍して水分を除去し、特殊技術で乾燥させるため、花の最も美しい瞬間を長い期間楽しむことができます。最大の特徴は、薬品加工や着色をしていないこと。花色の微妙なグラデーションや花の額、そして香りまでもフレッシュに近い状態のまま保ちます。フレッシュやプリザーブド、ドライともまた違った特徴を持つこの花の新たなアレンジの可能性に、ダニエル・オストさんをはじめ、日本のトップフロリストたちの間でも注目を集めています。」

「アイスフラワーを取り入れておふたりに、その魅力を伺いました。『着色していない自然のままなどがいいですね。手にとって作品をつくっていくうちに息吹が与えられていき、アイスフラワーのよさを感じました。スイレンを使った挿れるブーケは、アイスフラワーだからできた作風。花のナチュラルなグラデーションが、優しく挿れる私のワイヤリング技法にぴったりでした」と語るKAORUKOさん。有名デザイナーのウエディングショーで、おなじみの挿れるブーケにアイスフラワーを取り入れ脚光を浴びました。」



松尾太一。さん
D's(ディース)主宰。個展やアート制作など広く表現活動し、独自のパフォーマンスは国内外で定評が。

アイデアにあふれる松尾さんの作品。写真上のリースは、アイスフラワーをふんだんに使って、写真下のアイスフラワーを樹脂に閉じ込めたユニークなオブジェは、今後販売をしていく予定だそう。



KAORUKOさんオリジナルのワイヤリングテクニックを使ったアレンジたち。KAORUKOさんが持っているブーケは、ウエディングショーで使ったスイレンの挿れるブーケ。繊細な色合いと咲き具合がブーケの優美さを引き立てています。

つくったリースや、樹脂の中に閉じ込めた作品を披露。
「花には、つぼみから咲くという生命のストーリーがあって、ほくはそれが好きなんですけど、アイスフラワーはつぼみや開いた状態のものもあって、花のそれぞれのキレイな瞬間を切り取っているところが魅力的。着色されていないナチュラルさと、プリザーブドの工巧的な画面を持ち合わせているのもおもしろいね」と松尾さん。
この新素材アイスフラワーのアレンジメントが学べる、日本アイスフラワーアカデミーがこの春誕生しました。基本から本格的な作品の制作まで3つのコースが選べます。5月、6月には、松尾さんを特別講師に迎えて体験レッスンを開催。ぜひ、この機会にアイスフラワーにチャレンジしてみたいかが。

Column 1 What's Ice Flower?

アイスフラワーの4つのポイント

Point 2
自然な香りが残っている

Point 1
フレッシュの風合いが楽しめる

Point 4
額も自然のまま

Point 3
美しい花姿を6カ月程度保つ



スプレーローズレッドタイフーン



ガーベラ マーキュリー



スイレン ホワイト



カーネーションレッドスポット



ローズ ブラッシュ



シャクヤク パーブル

豊富な花材に注目!

KAORUKOさん
KAORUKO主宰。ブライダルフラワーの先駆者として、TV、雑誌で活躍中。日本人初パピコの花を担当。



Column 2 School Information

日本アイスフラワーアカデミー(JIFA)が松尾太一。さんによる体験レッスンを開催

今春より、待望のスクールが開校。コースは3種類で、短時間で認定講師を目指す3日間短期集中コース、基礎を学ぶベーシックコース、認定講師を目指すマスターコース。認定試験の合格者は認定教室開室や本部登録講師への道があります。また、アイスフラワーの花材を特別割引で購入できる特典も。4月の第一期3日間短期集中コースでは、25名の認定講師が誕生しました。詳しくはHPを。

<http://www.iceflower.jp>

※体験レッスン

- 日時:5月28日(水)、29日(木)、6月17日(火)、18日(水)。それぞれ10時~14時、18時~
- 場所:ディース汐留本店
- 受講料:雑誌を見た申し込み、通常16,800円を8,400円に。
- 講師:松尾太一。さん(定員になり次第締め切り)